



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

2017年 9月24日(日)

議員活動報告 NO. 278号

○西村事務所 右京区梅津高畝町39

Tel, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町17-405

Tel, FAX 864-2009

# 西村 よしみ 善美

## 大義なき「衆議院解散」

写真18日、阪急西院駅頭で訴える穀田恵二衆議員・共産党国対委員長と吉田幸一衆議院京都4区代表です。

野党が憲法で規定された国会召集を求めても首相は応えませんでした。また、森

友問題や加計疑惑に对应いませぬ。疑惑にこたえず冒頭解散は許せませぬ。解散するなら開かれる予定の国会で国民へ説明し疑惑を解明してからにすべきです。

解散による疑惑隠しを



許さず、改憲阻止と平和守り、暮らしをため全力を挙げます。短期の選挙ですが、頑張りまくります。宜しく願います。

## 学園大二期工事で高さ30m

京都市は、京都学園大学が計画の第二期工事で建物高さが30mとなると公表しました。

建物が建つのは学園大の南側町内は、北側に30mの壁ができることとなり、眺望の悪化、通風阻害など住環境が影響を受ける懸念があります。

以前の市側の説明会でも周辺住民から「壁ができれば反対」と意見です。



写真の右が学園大。ここに高さ30m建物計画。

## 急増の民泊で、懇談会

中京区のラポール会議室で18日、右京民泊問題学習・懇談会が共産党西地区委員会の主催で開かれ、私も京都市の民泊問題の現状について報告しました。

この懇談会には、穀田恵二衆議院議員・党国対委員長も参加し、国会での論戦と課題等について報告、参加者と懇談しました。(写真、立って報告しているのが西村京都市議)。

民泊は、京都市内全体で急速に増加し地域住民とさまざまなトラブルが発生。右京区でも各地で民泊建設にともなう住民と問題が発生しています。

懇談には、民泊建設で問題を抱える住民が参加。活発な議論が交わされました。参加者から、京都市は手続きに問題があれば容認する方向で、住民の要望に応えない、と厳しい話がありました。

懇談会には、吉田幸一衆議院京都4区代表も挨拶。地域住民が安心して住める環境整備が大事です。

## 敬老会 長寿をお祝い

地元、北梅津学区の敬老福祉ふれあいまつりが、小学校体育館で開かれ参加しました。西村市議は、地元市会議員として来賓あいさつをさせて頂き、皆さんをお祝いしました。

毎年参加していますが、ご高齢の元気なお姿を見るとこちらも元気を頂きます。挨拶では、世界に誇る超高齢化社会を迎えたこと。

高齢化を支えているのは、医学の進歩とともに「いつでもだれでもどこでもかかる医療保険制度があるから」と指摘し、高齢者を支えるためにもっと制度を良くすることが大切だと話をさせて頂きました。

式典の後、舞台上で出し物や出店もあり楽しい敬老会でした。

## 建築職人「賃上げ」求める

9月京都市会が始まった19日、市役所周辺で、建築関係で働く職人の皆さんが、公共工事に伴う賃金の引き上げを求めて宣伝行動をしました。

9月市会には京都市発注の工事の契約変更議案が提案されています。内容は、国が労務単価を引き上げたことに伴い京都市も労働者の賃金を引き上げようとするものです。

労務単価引き上げの動きに、現場労働者も「賃金引上げる」と要求行動をしたもので重要な取組です。西村市議はこの行動に参加した皆さんに「ご苦勞様です」「頑張ってください」と激励しました。

